

この夏！Gutsに参画し、採用力強化と組織活性化



県内インターンシップ

<https://guts-okinawa.jp/>

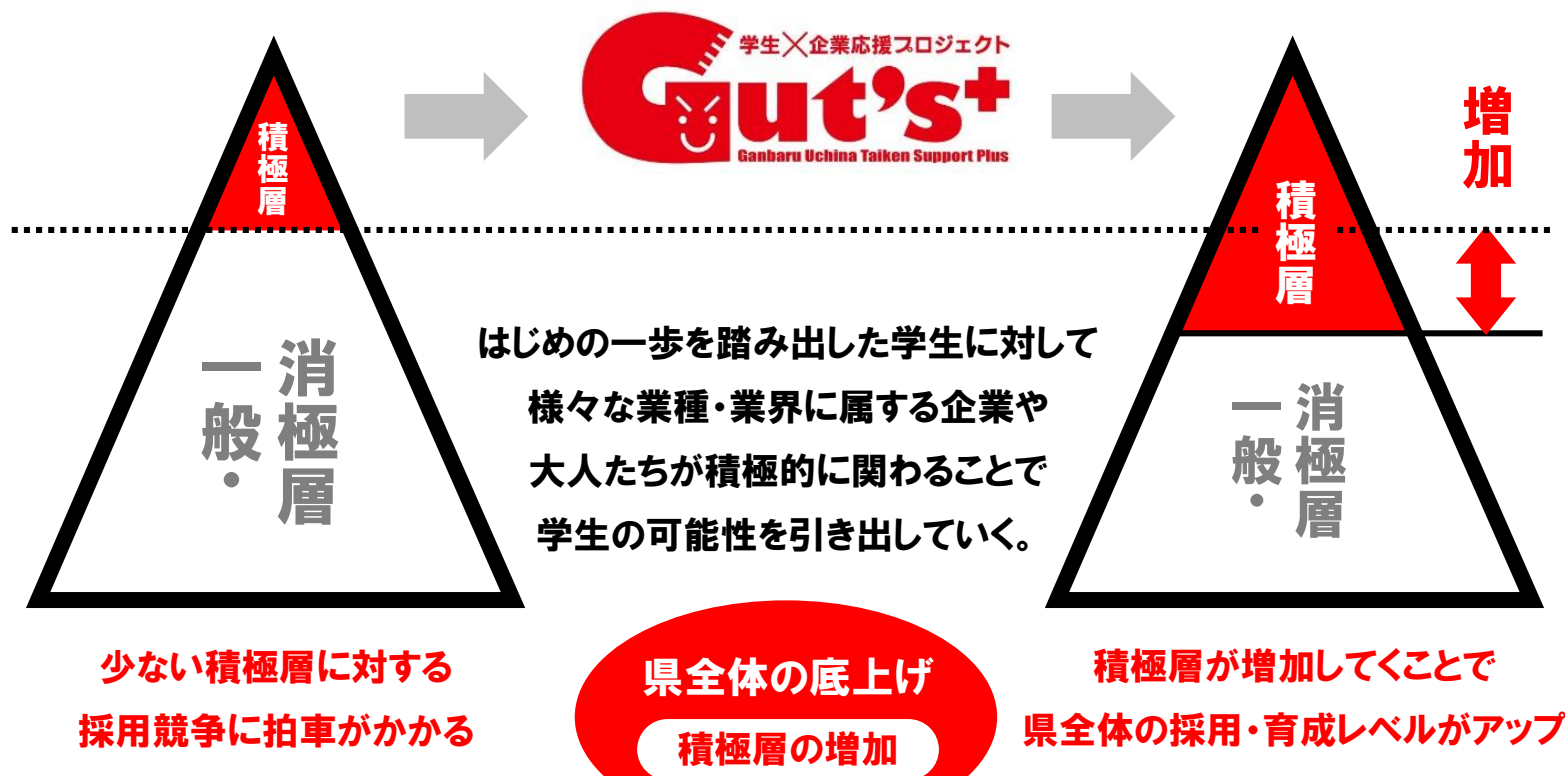


特定非営利活動法人沖縄人財クラスタ研究会

エスエフシー・Message・琉球インタラクティブ

積極層(小さい)と
一般・消極層(大きい)の
二極化が進んでいる。

きっかけさえあれば
成長できる学生を支援し
積極層を増やしていく。



参画 効果

インターンシップを組織活性化や人材育成の仕組みとして活用する

派遣する学生は大学1～2年生、専門・短大1年生が中心です。

学生の手書きの日報

平成24年度中小企業魅力発見事業「Guts」C班 (2012年8月27日～9月8日)
 <本日の目標: 昨日、話せなかった人と話す>

日付 H24年 8月 29日(水) 氏名 嘉数 南

【本日の講義・実習内容】 15:00～18:00 5人も来てくれました！

沖縄ヤワルト

宅配営業部・CSサポート本部・宅配化粧品部・直販営業部
 の話を細かく聞くことができました。
 つまり、ヤワルトさんは、**地域密着型**だと思いました。

幸地さんの一言
 お客様は「良い商品」ではなく「安心な商品」を買う。
 「好きな商品」といふ、好きな人が勧める商品。
 でないと、満足感を得られないんです！

今の私が思ふ **働く** とは...
 1. 人とながため
 2. 恩返しをするため
 3. 生活をするため

【尊敬した・共有できる・協働したいと思ったこと】
 沖縄ヤワルトさんは、雰囲気の良い会社なんだなと感じさせられた。5人の方が
 楽しそうに話して下さった。幸地さんや山崎さんからは、「接客業って深いな」とい
 う言葉も聞きました。また、今日の講義の最後に「働くとはどういうことか」を考えた。私が今
 働く意味で一番大きいと思ったことは「人とながため」ということだ。人とながながなけ
 れば、生きていけないと思います。人と出会うことで自分自身も成長し、人のために働くこと
 は、自分の喜びにもつながります。講義の最後で見た映像にもすごく感動しました。
 私をここまで育ててくれた両親をはじめ、周りの方々の支えがあってこそ今の私なので
 私が就職したら、この周りの方々に恩返しをする気持ちで働きたいと思いました。これから
 いろんな方々の意見を聞いたら、また考えが変わるかもしれませんが、今日の私は、この
 考えにたどり着きました。8月9日の自分がどんな考え方になっているのか、楽しみです。

A社

入社3年目社員が、新卒のメンター役となる制度がある。

▶ 2年目社員が、Gutsの受入担当になり、メンター制度の準備。

B社

社員が「どのような思い」で働いているか？を知りたい。

▶ 実習期間中に、毎日3名ずつGuts生が社員インタビュー。

C社

女性社員の採用を強化したい。働く環境を改善していきたい。

▶ Guts生にプロジェクト。実習最終日に、Guts生より改善提案。

D社

新卒採用を強化したい。学生が感じる自社の魅力を発見したい。

▶ 学生が書く日報で、良く出てくるワードをピックアップしPR。

実習翌日の朝に、学生から提出される手書きの日報。企業に多くの「気づき」が生まれる。

Gut'sに参加すると、若手人材の育成、組織の活性化に！

コンピテンシーとは？能力×〇〇＝実力

就業体験行動力が上昇

大学生、社会人水準に

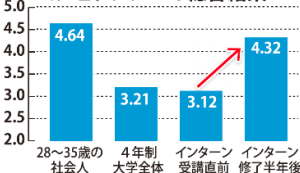
県が昨年8月に行った「おきなわ企業魅力発見事業」でインターンシップ（就業体験）を受講した県内の大学生41人について、受講前と修了半年後とを比べると、企業が採用の目安の一つとなる「コンピテンシー（実践的行動力）」が上昇したことが分かった。半年後の点数は28～35歳の社会人の水準に迫っているという。大学生を調査した県雇用政策課とNPO法人・沖縄人材クラスタ研究会（白井旬代表理事）が8日までに公表した。

県事業半年後と比較

コンピテンシーは、どんな状況でも常に最良の結果を目指す努力の力量のこと。「対人基礎力」「対自己基礎力」「対課題基礎力」の3分野を調べ、7点満点で数値化される。

同研究会が受講前と事業修了半年後にテストした結果、大学1～3年の受講生らの点数は、受講前の3.12から修了半年後に4.32へ上昇。4年制大学全体の平均3.21を上回り、28～35歳の社会人の平均4.64に迫った。

コンピテンシーの総合結果



記事提供：沖縄タイムス社

実践的行動力(≒実力)が、
全国の大学生平均を大きく超えて、
28～35歳の社会人と同等レベルに

する「自雇創出」の変化が顕著だったという。結果について、白井代表理事は「事前研修や企業でのインターン、事後研修がうまく機能し、学生の行動の姿勢に繋がったのではないかと分析。海外からの観光客が増え、グローバル化が進む沖縄に住む若者にこそコンピテンシーは必要。個々を高めてほしい」と話した。

県は本年度の夏期・おきなわ企業魅力発見事業「Gut's（ガッツ）」インターンシップに参加する学生と企業の参加を呼び掛けている。学生の応募締め切りは20日。詳細は<http://guts-okinawa.jp/>



株式会社
エアー沖縄

Gut's+の学生を受け入れるにあたり、社内でプロジェクトチームを立ち上げ総勢16名の社員で、「会社の能力は何か」「学生にどんな気持ちで接してもらいたいのか」など事前に話し合いました。進行機を定例・安全に出席させるために、①多くの部署、社員が関わり一人ひとりが作業品質向上を意図し、②チームワークを発揮しなければならぬ。その2つを学生に伝えることも重要視し、受け入れを実施しました。

学生からのレポートや意見交換会等でもしっかり学生に伝わっていることを確認し、16名のメンバーシップUPに繋がっただけでなく、社員からは、専門用語の説明など伝えることの難しさや仕事に対する姿勢、思いを再認識することができたなどの意見が多くあり、社内の人材育成に多くの刺激と成果を残すことができました。



人事部 人材戦略チーム マネージャー 仲地みき子さん



エイアンドダブリュー
沖縄株式会社

「Gut's+」生のみなさんはモチベーションが高く、3日間という短い期間でも多くの気づきがありました。自社（自分）の能力の再発見、業務内容なく行っている事を「Gut's+」生の船入りで思いのこもった日曜で野暮されたと感じ、更に意欲を取り戻すもう一つという気持ちになりました。「新しい視点での業務改善」社内で行っているサービスクンストや合同説明会に参加して頂きました。役所を持ってもらう事で助かった面もありますが、若い皆さんが奮闘してくる場面が私たちと異なり、夢中になりました。今後は「社員の育伸びをさせる機会」として毎日「Gut's+」生を受け入れ、若手社員に担当してもらう事を仕組みとして定着させていくことが目標です。



トレーニングセンター 課長 上地 江美子さん



株式会社
中城メディコ

学生さんを受け入れることでまずは社内の若く活性化されます。雇った学生さんの考えや行動が社員に刺激を与えてくれます。対応することで伝えること、教えることの大切で難しさを体験、読解力や読解力が向上し、コミュニケーション能力も上がっています。また学生さんから見た、気づいた自社を知ることもでき、新しい発見や改善に取り組みすることも可能で助かります。インターンシップを通して学生さんに当社の紹介も少なからずできており今後の就職活動にも寄与していくものと期待しております。



メディカル・ソリューション部 課長 伊良波 朝樹さん



環ハウスグループ

2013年、2014年とGut's+生を受け入れたことが、事前研修を受けているGut's+生はインターンシップに非常に真面目に取り組む。その態度もGut's+生と業務に於ける社員は、自然と指導に繋がります。社内に活性化しています。また社員は仕事への熱意を再燃し、Gut's+生に伝え、Gut's+生もまた仕事への能力を発見するという相乗効果が生まれています。学生が早い段階で「仕事とは何か」を考えることができる機会を取り組みだと思っています。



総務部 人事担当 主任 藤田 哲郎さん



株式会社 タム

来てくださった学生さんは、環境で自分の未来に対して希望を持っていると感じました。単なる就職活動ではなく就職してから行動がその後の成長を決めることを理解しようとしている姿勢が印象的でした。そういう学生が増えて、沖縄の未来を引継いでいくリーダーが育ってこれればと思います。早い段階で、学生を受け入れてる以外に広告費の事を理解してもらいたいチャンスだと思います。若手を育てていく制度が確立されているわけではないので、今後は制度も強化していかなければならないと感じました。「会社は人なり」なので今後は教育に力を入れるだけではない、社員にもいかにしたら刺激になると思うのでこれから機会があれば受け入れていきたいと思っています。



代表取締役 伊藤 博さん

こんな思いをもった沖縄の学生が参加しています

- ☑ 大学生活をもっと**充実**させたい
- ☑ 自身の**可能性**をさらに広げたい
- ☑ 人前でも**自信**を持って話したい
- ☑ 世の中の**仕事**について知りたい
- ☑ 早目に**就職活動**の準備をしたい
- ☑ 自分も友達のように**成長**したい
- ☑ 新たな**仲間**との出会いが欲しい
- ☑ 明るい**未来**を自分でつかみたい
- ☑ 人が成長する**仕組み**を知りたい
- ☑ 社会に対する**不安**を解消したい

そんなあなたは！是非、Gut'sインターンシップへ



事前研修を徹底し、学生の意識を高めて企業実習へ

Gut's+ 自分を成長させる2週間/ 社会について仲間と学び、働く現場で未来に触れる

5日間の事前研修 + 県内 3日間 × 2社の企業体験

OR 県外 5日間 × 1社の企業体験 = 2週間

おきなわ企業魅力発見事業「Gut's+」は2週間のインターシッププログラム。その最大の特長は、1：自身の可能性を高め、社会とのギャップを埋める5日間の事前研修、2：(県内)職業選択の幅を広げ、挑戦への意欲を高める3日間 × 2社の企業実習、あるいは(県外)沖縄との違いや先端の商品・サービスに触れる5日間 × 1社の事業実習にあります。

1週目 各班に分かれて、みんなと一緒に5日間の事前研修！

月曜日
Monday

ドキドキの
1週間スタート！

大学生生活を充実させるために何が必要か？社会で活躍する人の共通点は？など、今後の学生生活や就職活動で大切な「考え方」についての講義からスタート！

Gut's+で大切にしている「考え方」の一例

- ①「Can」ではなく「Be」で考え行動しよう！
- ②自身の人生にリーダーシップを発揮しよう！
- ③グループからチーム！お互いに意識しよう！
- ④成長実感を増やして自己効力感を高めよう！
- ⑤発表への苦手意識は1週間で乗り越えよう！



火曜日
Tuesday

いろいろな
仕事があるんだ！

様々な業種・業界・役職・年代の社会人が、自分の言葉で学生に講義を行います。世の中の多様な仕事と働き方を、肌で感じることで、視野が広がっていきます！

多様な社会人や先輩たちによる講義

- ① Gut's+修了後、県外・海外インターンへ (20代・学生)
- ② 銀行に就職後、飲食業で起業した理由 (20代・起業家)
- ③ 家庭と仕事を両立するのに大切なこと (30代・課長職)
- ④ 学生と社会人の具体的な違いについて (40代・部長職)
- ⑤ 国内そして海外で活躍する人の共通点 (50代・経営者)



水曜日
Wednesday

たった2日で
こんなに成長！



2日間を振り返り「成長実感プレゼン」！互いの成長をプレゼンで讃えあいます。様々なワークを通し、グループ(属性)からチーム(同志)へと意識の変化が！

成長を加速させるための多様なワーク

- ① 3→5→10分とステップアップ「成長実感プレゼン」
- ② 自分の気持ちを表現「LEGO®Serious Play®」メソッド
- ③ 社会課題と自分の繋がり「2030SDGs」カードゲーム
- ④ みんなで一致団結！「ボールパス」100回チャレンジ
- ⑤ 自身の実践的行動力を数値化「コンピテンシー」診断



木曜日
Thursday

活躍する人の
共通点を見よう！

自身の成長を実感したことで、さらなる成長や新たな挑戦への意欲が高まります。業種・業界・地域に関係なく、活躍する人々の共通点を見出し、行動にも変化が！

事前研修で成長・変化・定着したこと

- ① 明るく・元気に・素直に・楽しくは普段の生活から
- ② いつでも・どこでも・誰とでもが出来て初めて実力
- ③ 相手の話を聴きつつ自分の意見を伝えて相互に成長
- ④ 出来ない理由を探すのではなく出来る方法を考える
- ⑤ 知ってる一分から出来るの違いを知り行動の継続



金曜日
Friday

最終日に自身の
限界を突破！

共に過ごした仲間からの真摯なフィードバックが、新たな発見と再認識を生む。1週間の成長を共に讃えあうことで、自身の限界を突破し、さらなる成長へ！

事前研修最終日！さらなる成長を実現

- ① 10分の「成長実感プレゼン」で自己効力感アップ
- ② 真摯な「多面フィードバック」で自己理解を促進
- ③ 現在の「実践的行動力」判定により自身を客観視
- ④ 未来を「見える化」することで判断基準を明確に
- ⑤ 書き続けた「4行日記」を見直すことで振り返り



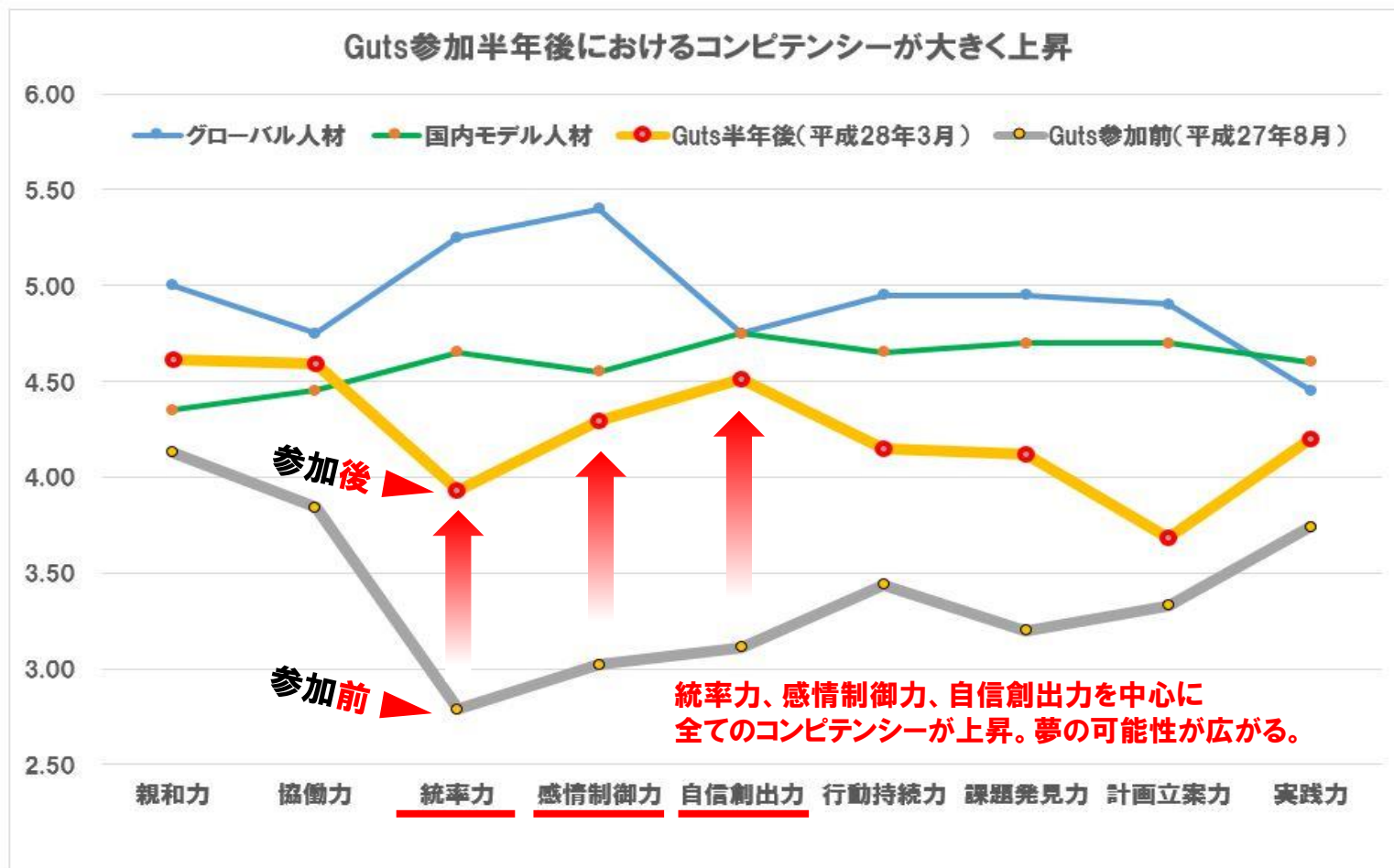
Next!



自信を高めて、2週目の「企業実習」へ！



参考資料:Guts参加半年後のコンピテンシー(≒実践的行動力)



Guts を修了した学生におけるインターンシップ参加前と参加半年後のコンピテンシーを比較。

参考資料:Guts修了生の意識の変化

**「Guts」が、学生の中小企業や仕事に対する
理解促進だけでなく、学生生活全般にも良い影響。**

当事業の目的にもある中小企業や仕事に対する理解促進（イメージアップ）に効果を示しただけでなく、2位の「自信の獲得（成長実感および成長予感）」、4位の「アルバイトに対する取り組み姿勢の改善」、5位の「講義に対する取り組み姿勢の改善」など、「Gut's」が、学生生活全般にわたって良い影響をもたらしている。

